

私立大学図書館協会2013年度第4回国際図書館協力委員会議事要録

- ・日 時 2013年10月11日(金) 14:00～17:05
- ・場 所 立命館東京キャンパス サピアタワー8階 教室3
- ・出席者 齋藤和子(早稲田) 豊満朝子(明治) 山岸拓郎(専修)
 蓑島智子(中部) 臼井文子(立命館) 金 東澄(関西)
- ・事務局 加藤 勝(関西) 濱生快彦(関西)
- ・配付資料
 - ・海外集合研修参加者選考面接関係書類 (資料1～13)
 - ・2014年度海外派遣研修参加者の再募集について (資料14～15)
 - ・モーテンソンセンターとの海外派遣協定書 (資料16～17)
 - ・海外集合研修に関西大学図書館長が同行することに関する文書 (資料18～23)
 - ・各回の委員会審議事項一覧 (資料24)
 - ・委員会カレンダー (資料25～26)
 - ・国際図書館協力委員会2011～2012年度活動報告 (資料27～31)
- ・審議事項
 - 1 海外集合研修参加者の決定について (資料1～13)

応募者の所属する大学以外の委員全員で個人面接を行った。その後、採否の審議に入り、次のとおり応募者3名全員を標記参加者として決定した。

 - ・明治大学 矢野恵子
 - ・中村学園大学 今藤 覚
 - ・関西大学 加藤博之
 - 2 海外集合研修事前説明会の開催について
委員長から標記の説明会を次のとおり実施することの提議があり、了承された。
 - ・開催日 11月1日または8日
 - ・場所 関西大学総合図書館
 - ・出席者 委員長および事務局、海外集合研修参加者
 - 3 海外派遣研修の再募集について (資料14～15)

標記研修の募集締切日は10月18日ではあるが、締切日に応募者がいない場合にすぐ再募集できるようにあらかじめ再募集案内を検討しておきたいと、委員長より提議があり、別紙の再募集案のとおり了承された。
 - 4 モーテンソンセンターとの海外派遣協定書について (資料16～17)

別紙のとおり、標記の2014年用協定書案を作成したので内容を確認いただきたいと委員長から各委員に依頼があり、了承された。
 - 5 海外集合研修に関西大学図書館長が同行することについて (資料18～23)

委員長より別紙資料に基づき、関西大学図書館長が同行することの必要性について説明があった。これに対して各委員から、企画の最初から外部委託できなかったか、同行に要する経費を関西大学で負担できないか、図書館長を研修参加者として扱うことはできないか、制度設計と2013年度の運用は切り離すべきである、など種々意見を交換した。

協議の結果、研修受け入れ側の香港大学および科技大学・城市大学・中文大学・香港中央図書館は関西大学図書館長が同行して来ることを前提に準備を進めており、後戻りできない段階になっていることから、今回のことを前例としないという条件で、標記のことを説明する書面を会長校に提出し、判断を仰ぐこととした。

【追記】研修には関西大学の経費により関西大学図書館長が同行した。

6 今後の日程について (資料24～26)

委員長からカレンダー案に基づき提案があり、海外研修（派遣・認定）採択の日程と委員会の開催日・場所が確認された。

- ・11月1日に海外派遣研修の申し込みがなければ、11月1日開催予定の委員会はメール会議により、海外認定研修の採択審査を行う。
- ・11月1日または12月13日に委員会が開催される場合は、早稲田大学にて開催する。

7 海外集合研修の発着地

委員長から、本日採用された海外集合研修参加者の発着地について、次の提議があり、委員長に一任することが了承された。

- ・募集要項によると福岡在住の参加者も関西空港から発着することになるが、出発時には大阪に前泊せねばならないこと、また福岡空港発着のほうが料金が安くなる可能性があることを考慮すると、関空発着よりも福岡空港発着のほうが合理的と思われるので、本人の意向を確認のうえ、福岡空港発着を認めたい。

・報告事項

1 海外集合研修報告書の転載許諾について

委員長より、文部科学省研究振興局参事官（情報担当）付学術情報基盤整備室からあった標記の依頼について次の報告があった。

- ・2011年度海外派遣研修の報告書の5頁から6頁の写真を「学修環境充実のための学術情報基盤の整備について（審議のまとめ）」35頁に転載したいとの依頼があった。
- ・写真撮影者（著作権者本人）の許諾および被撮影者（肖像権者）の許諾がそろっていること、ならびに転載先が政府資料であり、審議のまとめに協力できることから、編集著作権者である本協会も許諾した。

2 NII大学図書館職員短期研修講義担当者の推薦について

委員長より、国立情報学研究所から標記の推薦依頼があり、次の2名を推薦したことの報告があった。

- ・2013年10月4日開催の京都大学附属図書館会場担当者

瀬戸口雅士（関西学院大学図書館）

・2013年11月8日開催の東京大学附属図書館会場担当者

太田優未（立正大学）

3 2013年度海外派遣研修参加者の成果報告書について

委員長より、標記の報告書は11月1日に提出される予定であるとの報告があった。

・懇談事項

1 2011年度～2012年度委員会報告による今後の取り組み課題について（資料27～31）

臼井委員から、国際図書館協力委員会関連規程のうち現状にそぐわない部分を改訂したいとの提案があった。これを受けて、事務局から各委員に関連規程をメール送付するので、分担などを各自検討しておくことになった。

以上